

総合調整会議（2017. 1. 20）

○日時：平成29年1月20日（金） 午前8時45分～午前9時25分

○場所：栗東市役所3階談話室

○出席者：市長、副市長、教育長、部長等

<会議内容>

1. 市長の指示事項

市長からの指示

- ・1月23日から開催される学区別自治連合会について、テーマ内容の説明は丁寧に行うこと。
- ・滋賀県警察より草津警察署の移転計画の説明を聞く予定であるが、本市にとって悪い影響が出ることも考えられる。情報の共有に努めるとともに、市民サービスの低下に繋がらないよう、対応すること。
- ・来年度の当初予算の査定を行っているが、各部における課題の整理を行い、国や県の補助メニューの活用を検討することなど、横の連携を取りながら進めていくこと。
- ・草津市より、旧栗太郡ならではの栗ブランドを活用した地域活性化について、両市で取り組みを進めることができないかとの打診があった。現在、設置している広域行政協議会において検討するなど、調整を行うこと。

2. 審議事項

【案件名】第124回近畿市長会総会提出議案（国要望）について

→ 政策推進部長、教育部長から説明

- ・第124回近畿市長会総会提出議案に係る国への要望事項について、市長会に提出する要望事項を決定するものである。
- ・各部に照会の結果、今年度の本市から県への要望で提出した要望事項である「特別支援学級の編成基準の引き下げについて」が教育部から提出された。
- ・今後のスケジュールについて、県市長会への提出後、県市長会担当課長会議においてとりまとめが行われ、県副市長会議での審議、県市長会議での審議という流れとなる。

[副市長]

- ・編成基準の引き下げについて、具体的には何人にしてもらうように要望するのか。

[教育長]

- ・現在、県の独自措置では7人を超える場合は、補助員を配置してもらっているが、これは担任

として配置されているものではない。

[副市長]

- ・国へは8人の基準を引き下げて学級担任として配置してもらうことが明確に伝わるよう、要望内容を修正すること。

[教育部長]

- ・修正する。

区分：決定

【案件名】 栗東市総合計画審議会等の提出資料について

→ 政策推進部長から説明

- ・1月30日に開催予定の総合計画審議会、行政改革懇談会、地方創生懇談会に提出し、協議等をいただく資料の確認を行うものである。
- ・総合計画と行政改革大綱については、11月に開催した部別経営会議において各部より報告のあった評価内容を取りまとめたものを提出することになる。
- ・基本事業ごとに定めたアウトプット指標をもとに一次評価（内部評価）を行うこととしているが、設定したアウトプット指標に対する実績値が未確定である項目も多くあることから、各所属における自己評価により確認を行っている。二次評価については、各所属における自己評価結果に加え、今年度実施した市民アンケート調査結果をもとに外部委員による評価を行い、年度末に実施年度の実績値による評価を行っている。地方創生については、先行型事業の効果検証と総合戦略に関連する事業の進捗状況を取りまとめているものである。
- ・資料の内容を確認いただき、修正等があれば1月24日までに報告をしてもらいたい。

[環境経済部長]

- ・当部の各施策や各事業の自己評価が低いものがいくつかあり、会議において委員から問われることが想定される。主に地方創生関連事業の評価が低くなっており、現状として人員の不足や人員体制が整っていないことにより進捗ができていないことが主な要因であるが、次年度の課題として、人員体制の強化等をお願いしたい。部としても進捗を図れるように取り組んでいく。

[政策推進部長]

- ・当部でも、行政改革大綱の改革項目で自己評価が低いものがあるが、職員の意識改革などは短期間で成果が出るものではなく、長期的な視点で取り組んでいく必要がある。

区分：決定

【案件名】第三次栗東市就労支援計画（案）について

→ 経済振興労政課長から説明

- ・平成23年に策定した「第二次栗東市就労支援計画」について、これまでの5年間に亘る取り組みを踏まえて、実践の促進や新たな課題の解決に向けて、計画の見直しを行うものである。
- ・当計画は「就労を阻害されているさまざまな要因を抱える人びとを対象に、基本的な権利である就労を尊重することができる社会の実現をめざす」ことを引き続き目的とし、5年間の取り組みや社会情勢の変化を受けて現在の就労支援の現状に合わせた形として、前計画を見直している。

[市民部長]

- ・概要版の計画書の30ページにある就労支援の推進体制イメージについて、関係団体に国際交流協会の記載があるが、全般的または栗東市の団体を示しているものなのか。栗東市を示しているのであれば、栗東市を追記してもらいたい。
- ・計画書の18ページについて、「在日・在留外国人」の記載があるが、外国籍市民に統一してもらいたい。

[経済振興労政課長]

- ・修正する。

区分：決定

3. 閉会

副市長からの挨拶

- ・平成29年度当初予算編成について、最終的な調整の段階に入っているが、各部において市民サービスの向上のために特に重点的に必要な予算が確保できているか確認を行い、遺漏のないように対応すること。
- ・週末から大雪となる予報が発表されていることから、大雪への警戒と事前準備を行い、適切に対応すること。

以上